



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



2021-2022
No.1658
2021.11.11

会長： 本山佳宏 幹事： 原澤ふじ子
会員数：48 会場出席：34 欠席：14
出席率：70.83% 前々回出席率：64.58%
点鐘： 本山佳宏 会長 司会： 武井順一 副S A A
ロータリーソング：日も風も星も (ソングリーダー：見城登志雄)
例会場：ホテルペラヴィータ 3F 12:30～

お客様

沼田ユネスコ協会 事務局長 大島俊夫様

会長の時間

本山佳宏 会長



いよいよ二十四節気の「立冬」に入り、今年も残り少なくなりました。残りの日々を気を引き締めてコロナやインフルエンザに負けないように大切に過ごしましょう。

来月はクラブ年次総会が行われますので、先日メールでもお知らせしましたが副会長に立候補される方はお申し出下さい。

さて今日は、会員増強の話をしたと思います。

まず、なぜ会員増強が大切なのかを考えたいと思います。沼田中央ロータリークラブの平均年齢は、60.6歳です。このまま10年経てば平均年齢は70歳になります。20年経てば…。そうならないように、会員増強はクラブを衰退させない為の最低限の防衛策ではないでしょうか？そして私達ロータリアンは、若い人達にとって常に魅力的なクラブにしていく事が大切ではないでしょうか？

兵庫県のRI2680地区で出版された『会員増強物語』の中で、矢野パストガバナーは会員増強の大切さについて次のように伝えています。

会員増強にとって大切な事は、皆さんのロータリーへの熱い思い、自分のクラブをより良くしよう、ロータリー運動に関わる仲間を増やそうという強い思いです。そして、その思いを行動に移す事だと言っています。

また、会員増強を放置すれば、確実にロータリーは老いていきます。活動力も低下していきます。物が燃え続ける為には、新しい空気が必要であるのと同じように、ロータリー運動を継続、発展させる為には、常に、新たな人が参加する必要があります。新しい会員が増える事により、クラブに活気が生まれます。そして私達は、新入会員の皆さんを、責任を持って真のロータリアンに育てる事が責務となります。

クラブに魅力を感じなければ、確実に人は離れていきます。ロータリーに馴染めず、寂しい思いを抱いたままロータリーを去る人が余りにも多過ぎます。そうならない為に私達は、個人の努力、クラブの努力が大切です。

矢野パストガバナーが入会した時の推薦者は、「ロータ

リーに入会して良かったと思うなら、その思いを共有出来る人を紹介し、入会させて下さい。そうしてこそ、あなたはロータリアンになったと言えます」と言ったそうです。素晴らしい言葉ですね。

さて、皆さんに会員増強の大切さが伝わったでしょうか？是非一緒にロータリーを学び、楽しめる仲間を増やしましょう！大切な事は、皆さんの行動力です。

幹事報告

原澤ふじ子 幹事



- ①会員メールでもお知らせしましたが、来月12月9日にクラブ年次総会が開催されます。また、理事会にて次年度副会長指名委員会の立ち上げが承認されました。
- ②先日報告した新会員推薦について、異議申し立てがありませんでしたので勧誘活動を進めさせていただきます。
- ③地区内複数のクラブより例会変更の案内が届いています。メークを予定される方は先方にご確認下さい。
- ④来週18日は休会となります。再来週25日は夜間例会で午後6時半点鐘。クラブ育英奨学生の一人在近況報告に来訪予定です。また例会後に、新会員歓迎会を予定しています。詳細は後程クラブ管理運営委員会より説明致します。

ソングリーダー

見城登志雄 会員



出席報告

見城登志雄 会員



米山記念奨学委員会

金井康二 委員長



11月3日に行われた米山記念奨学セミナーに本山会長と金井委員長が出席され、その報告がありました。カウンセラーや奨学生らの発表に非常に感銘を受けた事、現在の奨学生の出身国や大学が様々である事など丁寧にお話いただきました。

ニコニコBOX 報告

高橋昭紀 委員



本山 佳宏・原澤 ふじ子

本日は卓話にて、沼田ユネスコ協会の事務局長（副会長兼任）大島俊夫さんがお見えです。ようこそお出で下さいました。宜しくお願い致します。

小林 照夫

いつもお世話になっている沼田ユネスコ協会事務局長の大島俊夫先生の来訪と卓話を記念し益々のご活躍とご健勝を申し上げてのBox inです。

金井 利夫

昨日、利根信のゴルフコンペで当クラブから10名の会員が参加して、私金井利夫がベストグロ賞・ドラコン賞・ニアピン賞と当日賞として初穂ゴルフの無料券を受賞しました。たまたまのまぐれ出来でした。

生方 眞司

本日でご利用いただきありがとうございます。秋の味覚松茸ご飯とお刺身です。

クラブ管理・運営委員会より

田村総一郎 委員長



11月25日の夜間例会について、出欠確認の案内がありました。

本日の卓話



沼田ユネスコ協会 事務局長 大島俊夫様
沼田ユネスコ協会の会長 石田宇平会員より紹介



SDGs/ESDユネスコスクールと沼田ユネスコ協会の連携・協力について、卓話をさせていただきました。

特に、利根沼田地域で唯一ユネスコスクールに加盟承認（2014年10月6日）されている利根実業高校の実践内容について、環境教育活動や食育活動、地域連携・ボランティア活動など色々紹介して下さいました。「持続可能な社会」を実現するための活動に、地元の高校生が熱心に取り組んでいる様子がよく分かりました。